

つれづれ

平成28年6月2日(木)

『全力 勝利の可能性は無限大』



脳の研究が進み、ヒトの記憶に関して多くのことが分かってきました。記憶の種類を大きく分けると、短期記憶と長期記憶というものに分かれます。

短期記憶は比較的短い期間保持される記憶で、数十秒から数十分というものです。長期記憶は、年単位あるいは生涯に渡り保持される記憶です。

10日前の夕食の内容は、と聞かれてすぐに答えられる人はいないと思います。これは、短期記憶として一時的に記憶されたものの、不必要な記憶として消去されたからです。

それでは、九九はどうでしょうか。小学校2年生で習い、何度も何度も練習することで、何年経っても忘れない長期記憶となっているのです。

いずれの記憶も、脳の海馬と呼ばれる部分や、大脳皮質とよばれる部分などの働きによるものです。

私自信の体育大会に関する記憶の糸を辿ってみると、不思議なことに気づきます。昔のことですが、断片的な記憶がたくさん出てくるのです。幼稚園では、行進が上手にできなくて、何度も練習したこと。小学校の時、組体操でピラミッドの下から2段目で頑張った思い出。中学校3年生の運動会が長居競技場で行われ、100m走を走りきった後、トラックに倒れこんだことなど。

40年以上前の薄らいだ記憶ですが、断片的な記憶が強く残っているのはなぜでしょうか。

おそらく、それぞれの出来事が、当時の私にとってインパクトのあることだったのでしょう。同時に、一生懸命頑張り、自分の中に達成感があったのではないかと考えます。

明日はいよいよ体育大会。『全力 勝利の可能性は無限大』をスローガンに、これまで練習に励んできましたね。その成果を仲間とともに発揮し、時を経ても、記憶から消えない達成感のある1日にしようではありませんか。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

大阪市教育委員会 天下茶屋中学校で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>